

## 水稲の適期収穫について（臨時号）

令和元年9月13日  
新潟県農林水産部

### 気象情報

- ◎ 気象庁が9月12日に発表した「東日本と西日本の長期間の高温に関する全般気象情報第1号」によると、東日本と西日本では、気温の高い状態が続いており、この状態は、今後10日間程度続く見込みです。

### 刈り遅れによる品質低下の防止

- ◎ コシヒカリは刈取り適期を迎えています。今後の高温下での刈遅れによる品質低下が懸念されるため、速やかに収穫しましょう。
- ◎ 胴割粒の発生を防止するため、丁寧な乾燥に努めましょう。

### 〔乾燥・調製作業で注意するポイント〕

- 胴割粒の発生を防止するため、乾燥速度は毎時乾減水分0.8%以内とし、高温乾燥しないように十分注意しましょう。
- 立毛胴割れが予想される場合は、毎時乾燥速度が0.5%以下になるように送風温度を低く設定しましょう。
- 高温時に乾燥作業を行う場合は、日中の加温乾燥は避け常温で通風乾燥を行い、夜間に気温が下がってから点火し、送風温度を低めに設定しましょう。
- 1.85 mm以上のふるい目を使用し、適正な流量による選別を徹底しましょう。また、未熟粒や被害粒が多い場合は、1.9 mmのふるい目や色彩選別機を活用して、整粒の確保に努めてください。